

# 一 般 質 問 通 告 書



平成 28 年 5 月 26 日

前

午 11 時 28 分 受付  
後

(受付順位 番)

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成 28 年 5 月 26 日

湖西市議会議長 二橋 益良 様

湖西市議会議員 吉田建二



質問方式 (○を付ける)	一問一答    一括の質問答弁    一括と一問一答
番号	主 題
1	市民会館の早期再開に向けた取り組みについて

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	市民会館の早期再開に向けた取り組みについて
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>市民会館は、芸術や文化に親しむ場を市民に提供し、また、文化活動を通して市民の交流や文化意識の高揚にも成果を上げてきた建造物で、湖西市の文化の殿堂といえる施設である。</p> <p>耐震力不足により安全性を重視して使用を中止しているが、再開を望む市民の声は多く、大きい。</p> <p>湖西市の芸術文化の振興を図り推進していくためには、市民会館の早期再開が重要である。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>市民会館が担う使命を再認識し、会館の早期再開に向けた取り組みを促進したい。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市民会館は市民の芸術文化活動の充実、活性化に大きな役割を果たしている施設であると考えますが、市は市民会館をどのように捉え、行政の中でどんな位置づけをされているのか。</li> <li>2. 市民会館自主文化事業は、芸術の鑑賞機会を提供し、市民の芸術意識の高揚や文化活動への参画を推進するなど、成果を上げてきたと理解しているが、市では自主文化事業をどのように評価しているのか。</li> <li>3. ホールの使用を中止して3年が経過したが、この間、致し方なかったと思われる面もあったが、時間が掛かりすぎた感があるのは否めないと思われるが、市ではどのように認識しているのか。</li> <li>4. この3年の間に、リニューアル改修の決定、改修設計と評定委員会の審査、改修の方針の再検討などがあったが、この間の検討は十分にされたと捉えているのか。</li> </ol>	

5. 県評定委員会の審査を受けているとき、2つの案が示されたが、その他の案は考えなかったとのことであるが、それはなぜか。
6. アスベスト対策について、これまではどのように考えて、どのように対処してきたのか。
7. 市民会館の管理経費の主な内訳とその金額について、最近の5年間程度はどんな具合か。  
また、経費の内訳と金額は年度により変動があるのか、平均されているのか。
8. 取り壊した跡地はどのように考えているのか。
9. 市民会館の耐震力に関して、これまで検討してきた状況（内容）を、市民にどのようにお知らせしてきたか。  
また、市民の声をどのように聞いてきたのか。
10. 市民会館はどうなるのかと心配する声をよく耳にする。単一目的ではなく多様な目的を持つ複合施設による市民会館の建設も理解できる。  
そこで、良い形での市民会館の建設を少しでも早く実現するためにも、また、市民に安心を与え協力をしていただくためにも、建設したいとする市民会館の姿や目指す目標などの概要をまとめた建設構想を直ちに策定し、市民に示すことが大事であると考えがいかがか。
11. 市民会館の建設基金を設置することは、市の取組み姿勢を明確にし、市民意識の高揚に極めて有効であると考えがいかがか。



# 一 般 質 問 通 告 書


平成28年5月26日

前  
午11時35分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成28年5月26日

湖西市議会議長 二橋 益良 様

湖西市議会議員 土屋 和幸 

質問方式 (○を付ける)	
	<input checked="" type="radio"/> 一問一答 ・ 一括の質問答弁 ・ 一括と一問一答
番号	主 題
1	老朽化した幼稚園・保育園の建て替え計画について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	老朽化した幼稚園・保育園の建て替え計画について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>湖西市内の幼稚園、保育園には老朽化が激しいものもあります。園児が安心・安全に生活を送るためには施設の建て替えが必要と考える。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>幼児教育の充実のためにも早急な対策方法を伺う。</p> <p>(質問事項)</p> <p>① 岡崎幼稚園及び鷺津幼稚園など、老朽化した園の建て替え計画はどのように検討されているか。</p> <p>② 新・湖西市総合計画の基本計画で幼稚園・保育園施設の整備再編計画策定がうたわれているが、見直しされた内容を伺いたい。</p>	



# 一 般 質 問 通 告 書

平成28年5月26日

前  
午11時40分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成28年5月26日

湖西市議会議長 二橋益良 様

湖西市議会議員 高柳達弥



質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁 ・ 一括と一問一答
番号	主 題
1	公共下水道の整備状況と今後の事業進捗について
2	新・湖西市総合計画を推進するための方策について
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	公共下水道の整備状況と今後の事業進捗について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>湖西市の下水道事業は、平成 6 年 12 月に事業計画の認可を受け汚水管渠等の整備に着手し、平成 13 年 3 月には湖西・新居浄化センターが共に供用開始されました。平成 27 年 3 月現在、処理面積は 543ha、供用率 33%、処理人口は 25,361 人、下水道普及率は 41.6%となっている。快適な住環境の整備のため浜名湖や河川の水質浄化のため引き続き下水道の整備及び合併処理浄化槽の整備により下水道普及率向上に努める必要がある。下水道の整備には、長い年月がかかり一方では先に整備した施設の老朽化で施設の更新、維持管理の費用は、国土交通省の調べによると 2033 年度には 13 年度の 1.5 倍に膨らむ見通しを示しており整備、更新、維持管理の費用は市の財政、市民の負担に影響してきます。国では「下水道ビジョン 2100」を策定し今後の目指すべき方向性、施策が示されています、本市も今後の下水道施策を効果的・計画的に進めるためにビジョンを策定し市民の理解と協力のもと調和のとれた便利なまちづくりを進める必要がある。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>公共下水道事業の円滑な推進により生活環境の向上を図るため。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 下水道普及率は平成 26 年度末時点で 41.6%となっているが、総合計画の最終目標 (H32) での普及率はどの位になるか。</li> <li>2. 少子高齢化による人口減少等を踏まえ全体整備計画の見直しは検討されているか。</li> <li>3. 処理施設の老朽化や維持管理費用の増額により管渠の整備に影響しないか。</li> <li>4. 水質浄化や市全体の環境意識向上の面からも公共下水道事業の推進は必要である。事業について市民の理解を得るための啓発や、環境意</li> </ol>	

識向上のための PR はどのようなことを行っているか。

5. 下水道処理面積の供用率は 33%(H27.3)であるが整備された地域はどこか。未整備地域の整備見通しと対策をどのように捉え考えているか。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること



番号	主 題
2	新・湖西市総合計画を推進するための方策について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>新・湖西市総合計画は、2011年度より10年間の計画で進められており中間目標年度にあたる現在、基本計画の計画・目標値の見直しがされています。基本構想では、協働によるまちづくりを1.総合計画を協働で進めるための役割分担、2.市民と行政による協働のまちづくりを進める仕組みによって、総合計画を推進するとあります。後期5年間どのように進めるかを伺います。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>市民協働によるまちづくりを進めるため。総合計画の基本構想「推進のための方策」にうたっている各項目について状況を伺う。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 情報の提供と公開の習慣化の基準はどのようなものか。</li> <li>2. まちづくりへの市民参加の仕組みづくりについて、現状を伺いたい。</li> <li>3. 協働のパートナーとなるNPO法人などの育成や人財の発掘をしているか。</li> <li>4. 協働のまちづくりを目的とした条例制定を考えているか。</li> <li>5. 市民活動拠点は整備されているか。</li> </ol>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

# 一 般 質 問 通 告 書



平成 28 年 5 月 26 日

前  
午 11 時 50 分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成 28 年 5 月 26 日

湖西市議会議長 二橋 益良 様

湖西市議会議員 福永桂子



質問方式 (○を付ける)		<input type="checkbox"/> 一問一答 ・ 一括の質問答弁 ・ 一括と一問一答
番号	主 題	
1	湖西市の地球温暖化対策及び省エネ対策について	
2		
3		
4		
5		

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	湖西市の地球温暖化対策及び省エネ対策について

質 問 の 要 旨

(質問しようとする背景や経緯)

近年、地球温暖化の身近な被害として熱中症が大きく取り上げられるようになり、今年も暑くなるにつれて熱中症による被害の報道が多く見られるようになってきました。最近ではゲリラ豪雨といった言葉も生まれました。昨年は常総市を襲った記録的な集中豪雨による鬼怒川の氾濫の映像が連日放映され、私たちに地球温暖化の影響が日常の問題になったことを強く印象付け、その影響を深刻に受けとめる切っ掛けになったと考えています。

地球温暖化の最大の要因は、人為的に大量に放出される温室効果ガスの中でも、70%以上を占める二酸化炭素とされています。過去50年の気温の上昇は人為的に引き起こされたと考えられているため、CO<sub>2</sub>の排出量を削減し、低炭素社会を目指す取組みの必要性は国際的にも合意がなされています。

日本においては、2030年度のCO<sub>2</sub>排出削減目標は2013年度比で26%と定められ、低炭素化を推進すべく、国は自治体に地域全体のCO<sub>2</sub>排出を効率的に削減する取組みを進めるよう推奨しています。湖西市においても、消費エネルギーの削減、とりわけ消費電力の削減への継続的な取組みによるCO<sub>2</sub>排出量の削減目標への貢献、そして持続可能社会の実現というこれからの市民社会の要望に寄与することが求められていると考えます。

湖西市環境基本計画には、省エネルギー対策事業としてLED電球などの省エネ機器の普及促進が挙げられています。電気料金の高騰が続き、景気回復による電力需要が増加する中で、早急に省エネ、省電力への取組みを行うことは、様々な観点から有益ではないでしょうか。

(質問の目的)

以上のことを踏まえて、地球温暖化やエネルギー問題などの改善を図るため、湖西市が取り組むべき低炭素社会の推進、また省エネ対策としての省エネルギー機器の普及促進などに関して、街路灯・防犯灯のLED

化や室内空調設備の更新・導入などを市民生活の視点から明らかにしたいと思います。

(質問事項)

1. 今年度実施される街路灯（道路照明）のLED化事業について、事業計画の概要と、環境省の補助金を活用しない理由を教えてください。
2. 防犯灯のLED化事業について、これまでの実績と、今後の事業計画について教えてください。
3. 市役所の空調は、各階、あるいは部屋ごとに分けての部分空調に対応していません。相対的にエネルギー効率が悪く、電力使用量が高くなっていると考えられます。エネルギーの効率的利用と光熱費の削減を考慮して、市役所の空調設備の更新をはかるお考えはございませんか。
4. 地球温暖化の進展による気象変動は気温の上昇に顕著に現れています。湖西市の子どもたちの学習環境改善のためにも、小中学校への空調設備の導入は、熱中症のリスク抑制と教育的見地からも必要な要件であると思いますが、いかがお考えでしょうか。
5. 街路灯・防犯灯、市役所をはじめとする行政関連施設・病院・小中学校の室内灯のLED化と空調設備の更新は、省エネルギー対策であるだけでなく、それぞれに関係する人々にとっての便益となります。環境省の地方公共団体向け各種補助事業の活用も視野に入れ、事業化の予定はありますか。市のお考えをお聞かせ下さい。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること